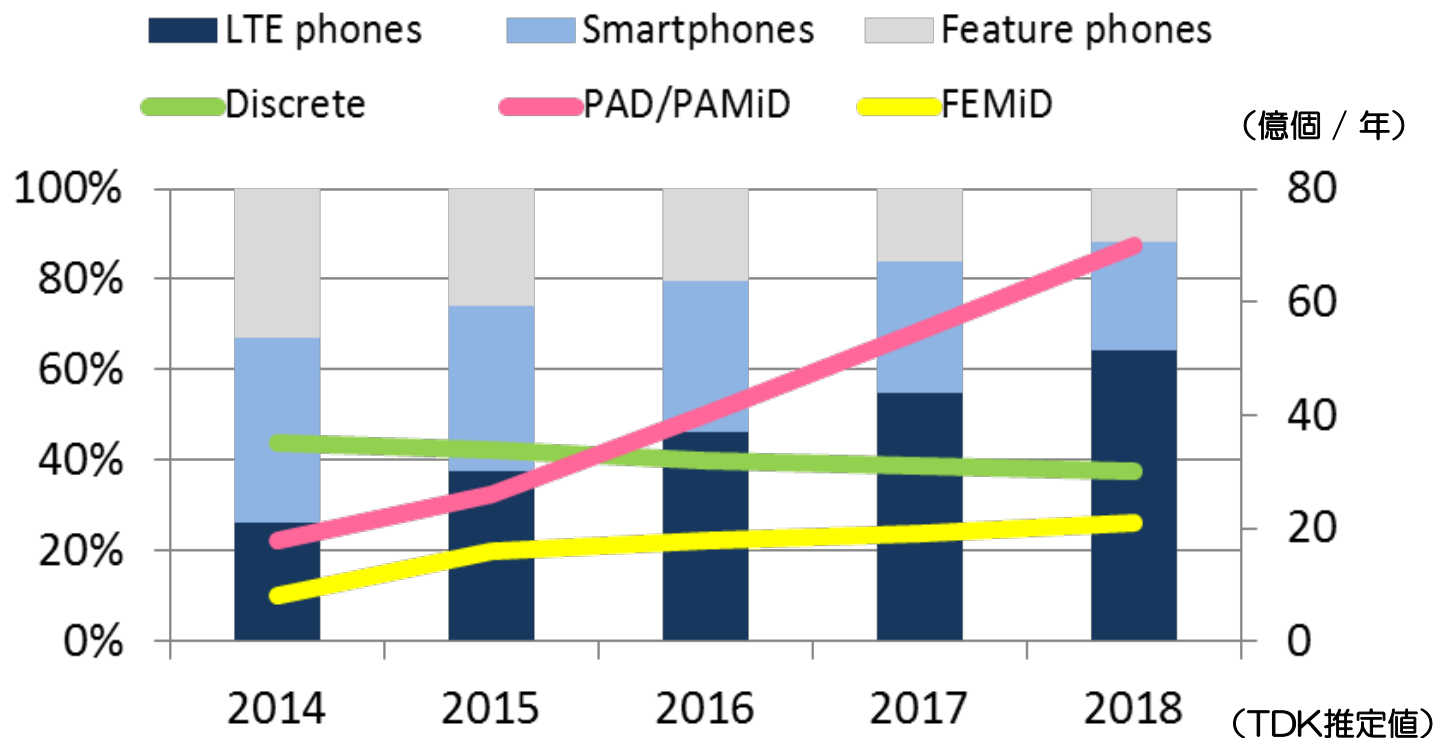


重点市場と戦略製品

常務執行役員
(電子部品営業本部 本部長)

齋藤 昇

携帯電話生産とRF部品の推移



モバイル通信でやり取りする『[情報量の増大](#)』に伴い、『[より高速な通信](#)』が求められ、[LTE端末](#)が急速に普及する。

LTE端末では、より複雑な回路が組み込まれる為、搭載部品の省スペースが必要となり、PAD/PAMiDやFEMiDなどの[モジュール用部品](#)の需要が高まる。

ICT市場への中期戦略

マーケットドライバーは
LTE-4G・5G

変化点は
バンド数の更なる増加 効率的な電力マネジメント

技術

薄膜テクノロジー

パッケージング技術

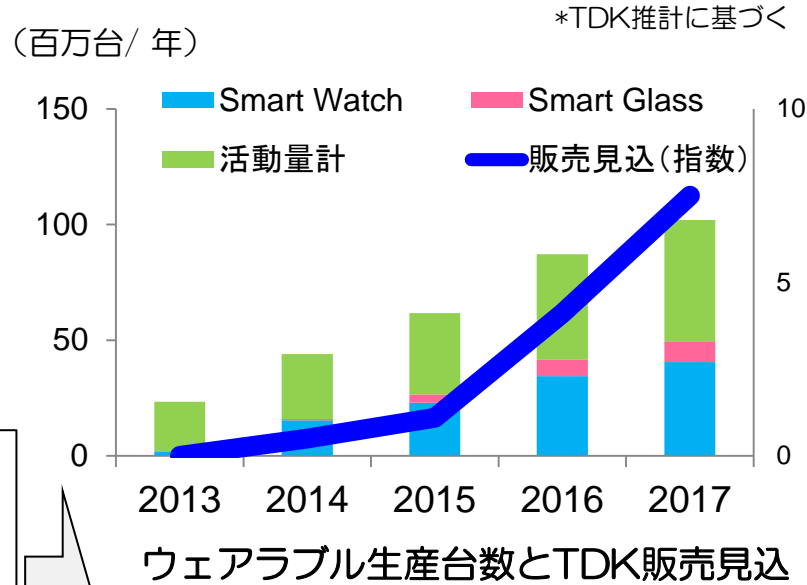
SESUB

戦略製品

- ◆ 狭通過帯域フィルタ
BAW / SAW
- ◆ PAMiD, FEMiD用部品
BAW / SAW / 薄膜製品
- ◆ パワーマネジメント用部品
パワーインダクタ / パワーマネジメントモジュール

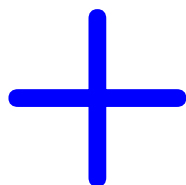
ICコラボレーション

ウェアラブル端末の普及



戦略製品の展開により、ウェアラブル端末のご要求にも対応する部品を提供

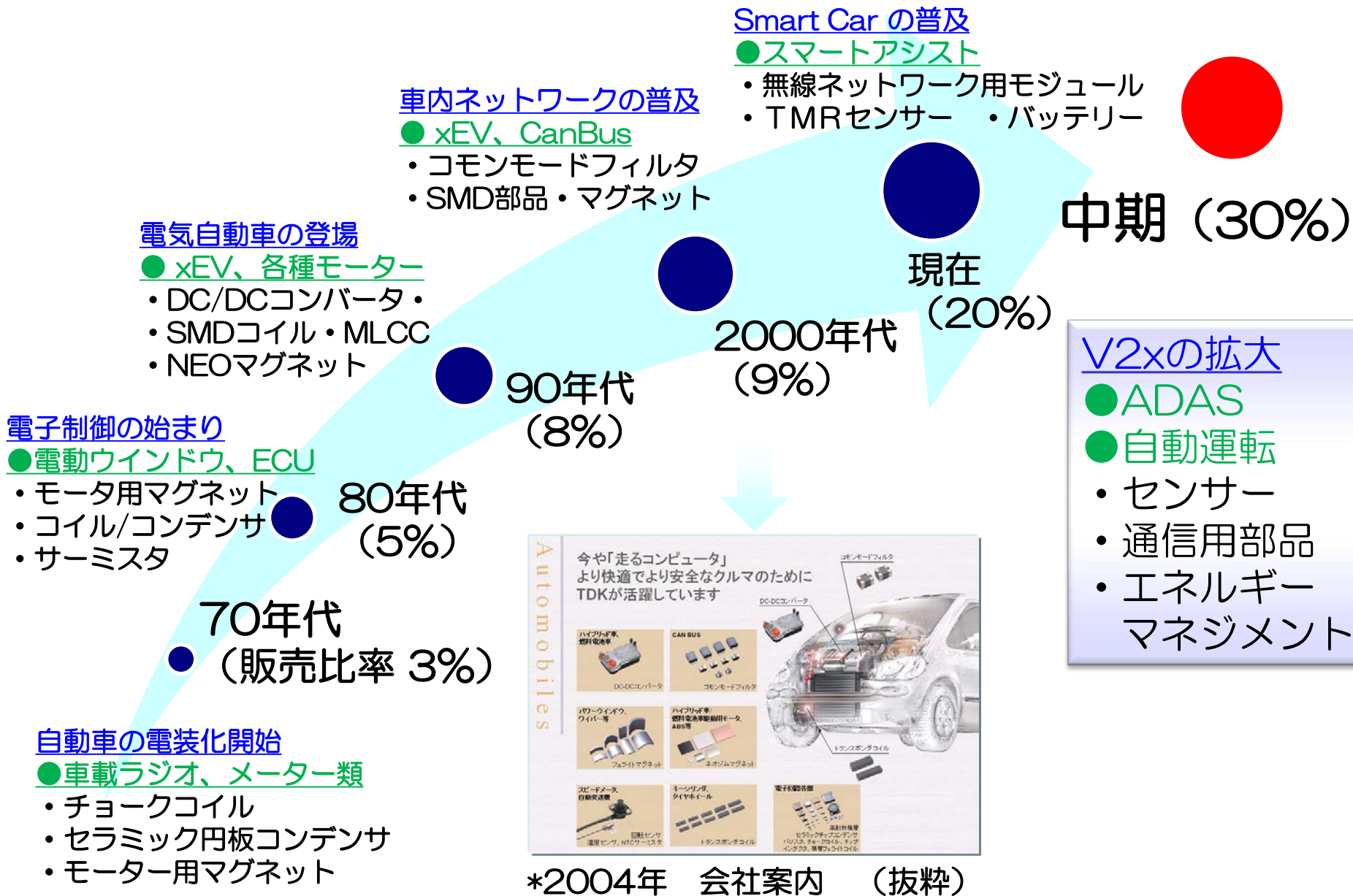
IC
コラボレーション



既存製品
の拡販

機能	ICメーカー (含むPA)	戦略製品 (例)
通信系 および 電源系	C社 T社 N社 P社 K社 V社 L社 X社	■ 薄膜製品 パワーインダクタ、フィルタ等
		■ BAW / SAW / ディスクリット
		■ PAD / PAMiD / FEMiD
		■ SESUB Module (RF, パワーマネジメント)

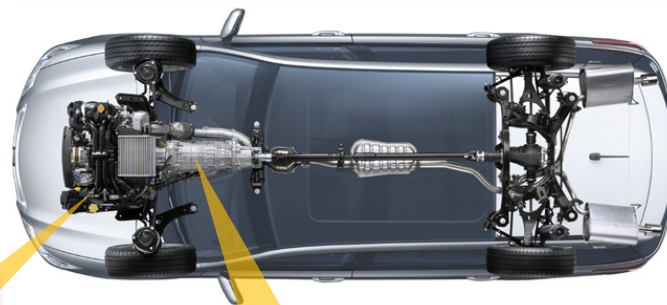
特徴ある製品
リチウムポリマーバッテリー
非接触給電ユニット (WLC)
低消費電流Bluetooth®モジュール (BLE)
フィルム太陽電池
各種センサー



既存製品 の展開

既存製品	開発製品
コモンモードフィルタ 	<ul style="list-style-type: none"> Ethernet用コモンモードフィルタ 0ヶ-3ヶソケット生産対応 
コンデンサ 	<ul style="list-style-type: none"> 高温保証 (200°C) 樹脂電極品 
インダクタ (フェライト系・金属系)	パワーインダクタ <ul style="list-style-type: none"> 高温保証 (150°C) 
	<ul style="list-style-type: none"> スマートキー・TPMS用 トランスポンダインダクタ 
通信用部品の 車載用への展開	<ul style="list-style-type: none"> SAWデバイス 
	<ul style="list-style-type: none"> 薄膜高周波フィルタ 
	<ul style="list-style-type: none"> Bluetooth®モジュール 

カスタム製品



パワーサプライユニット



DC/DC コンバータ



车载充電器



IGBTトランス

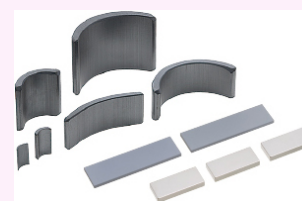


車両充電用
非接触給電デバイス



リチウムイオンバ
ッテリー

各種モーター



マグネット

- Dy (ジスプロジウム) フリーネオジウム磁石
- La (ランタン) Co (コバルト) フリーフェライト磁石

センサー

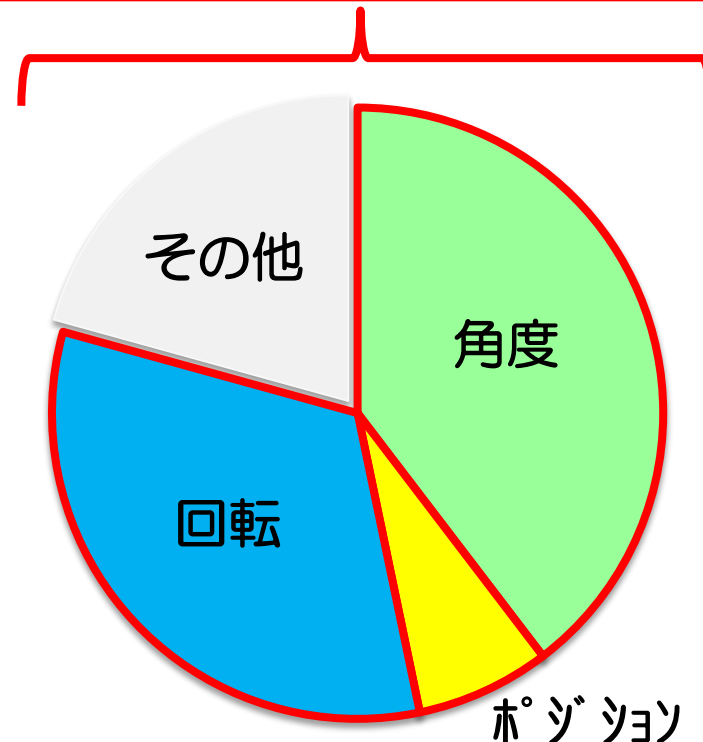
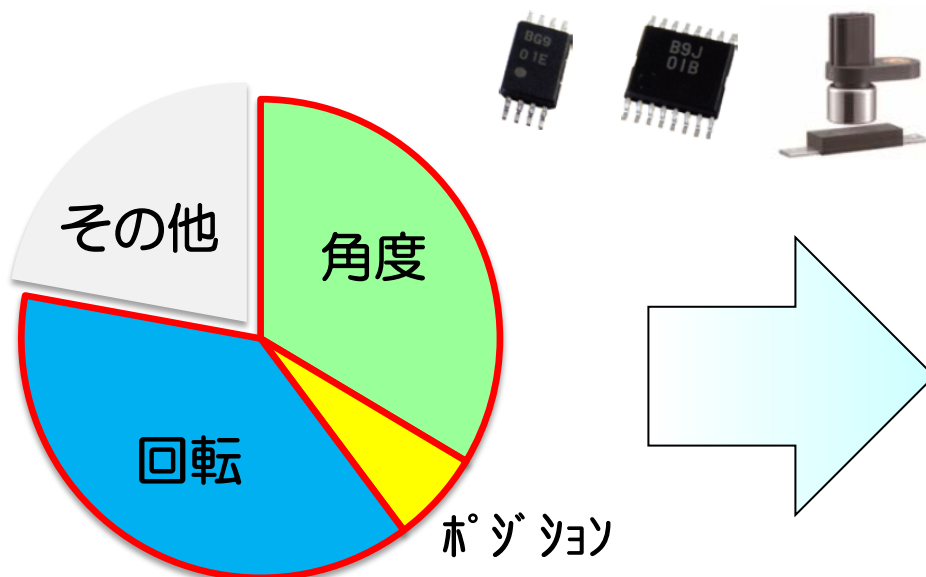


ギアトゥース/ 圧力
/ 電流 / 温度

新製品

磁気センサー (TMR/GMR)

高精度なセンシングを
TMR/GMRセンサー
で実現



2014年 900億円

2018年 1,200億円

車載用磁気センサー 用途別需要 (億円/年)

出典: IHS社 調査資料

産業機器用 非接触給電・TMR/GMRセンサー



ターゲット機器 (例)
ハイブリッドバス
カテナリー (架線) フリー路面電車
ケーブルレス エレベーター
ターゲット機器 (例)
リニアモーター用エンコーダ
産業用ロボット



再生可能エネルギー用 電子部品

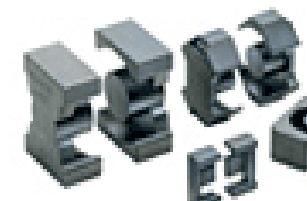
CeraLink



フィルムコン・アルミ電解コン



風力発電機用磁石



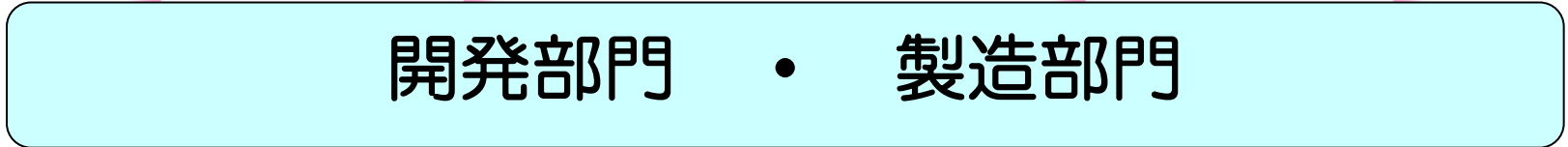
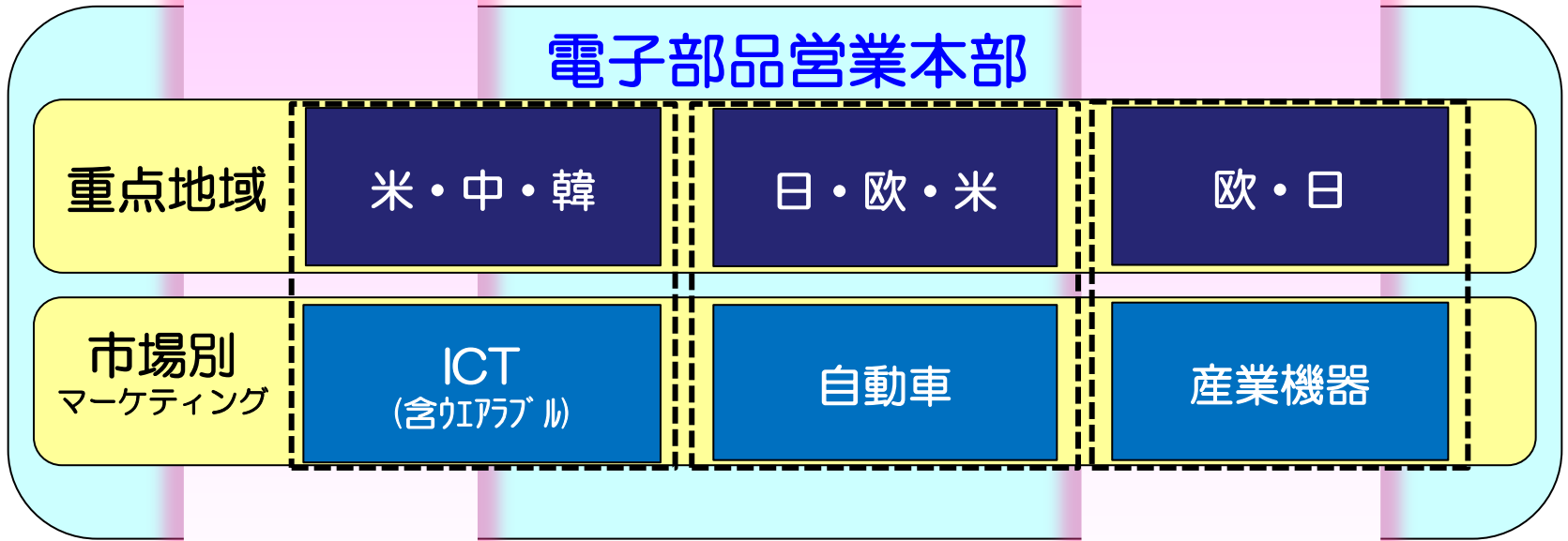
高性能フェライトコア



フィルタ・バリスタ・アレスタ

センサー

顧客価値の創出



この資料には、当社または当社グループ（以下、TDKグループといたします。）に関する業績見通し、計画、方針、経営戦略、目標、予定、認識、評価等といった、将来に関する記述があります。これらの将来に関する記述は、TDKグループが、現在入手している情報に基づく予測、期待、想定、計画、認識、評価等を基礎として作成しているものであり、既知または未知のリスク、不確実性、その他の要因を含んでいるものです。従って、これらのリスク、不確実性、その他の要因による影響を受けることがあるため、TDKグループの将来の実績、経営成績、財務状態が、将来に関する記述に明示的または黙示的に示された内容と大幅に異なったものとなる恐れもあります。また、TDKグループはこの資料を発行した後は、適用法令の要件に服する場合を除き、将来に関する記述を更新または修正して公表する義務を負うものではありません。

TDKグループの主たる事業活動領域であるエレクトロニクス市場は常に急激な変化に晒されています。TDKグループに重大な影響を与え得る上記のリスク、不確実性、その他の要因の例として、技術の進化、需要、価格、金利、為替の変動、経済環境、競合条件の変化、法令の変更等があります。なお、かかるリスクや要因はこれらの事項に限られるものではありません。

又、本資料では、業績の概略を把握していただく目的で、多くの数値は億円単位にて表示しております。百万円単位にて管理している原数値を丸めて表示しているため、本資料に表示されている合計額、差額などが1億円の桁において、不正確と見える場合があります。詳細な数値が必要な場合は、決算短信及び補足資料を参照していただきますようお願いいたします。

